

東京スター銀行

総額74億円のホテル開発向けシンジケートローン組成について

～ サムティ株式会社向けに当行がアレンジャー兼エージェントを務め、4金融機関が参加～

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治)は、このたび、東証一部上場企業であるサムティ株式会社(大阪市淀川区、代表取締役社長 江口 和志、以下「サムティ社」と)、当行ならびに4金融機関の参加により、総額74億円のシンジケーション方式コミットメントライン契約を締結しましたのでお知らせいたします。

サムティグループは、事業用地の仕入、不動産ファンド向け賃貸マンション「S-RESIDENCE」や不動産ファンド向けホテル「S-PERIA」の企画開発、賃貸事業、物件管理・販売およびアセットマネジメント事業を行う総合不動産会社です。多様な資産をバランスよく保有し、賃貸収益をベースに順調に成長し続けています。

本件はサムティ社が現在進めている名古屋駅前のビジネスホテル開発資金で、当行では初めてホテル開発事業を目的としたシンジケートローンを組成しました。当行がアレンジャーとして、同事業ならびに本ローンの条件に関する考え方などをシェアしながら金融機関の招聘活動を行ったことが奏功し、同社にとって新規取引金融機関3行を含む全国各地の4金融機関の参加を得たうえでシンジケートローンを組成することができ、同社の資金調達先の多様化も実現しました。

当行はこれまでホテル・旅館等向けファイナンスで長年にわたり実績を積み上げてまいりました。その分野の専門知識やノウハウ、ネットワークなどを活用し、全国的にホテル開発が活況な中、不動産業関連のお客さま、観光業関連のお客さまの多様なニーズにより一層お応えできるよう努めてまいります。

また当行では、地域金融機関などと協働しながらシンジケートローンの組成を積極的に推進しており、トムソン・ロイター・ジャパン株式会社が公表している国内シンジケートローンにおけるブックランナーランキングの2018年上半期(1月～6月期)において、メガバンクや大手外資系金融機関などが名を連ねる中、全体で11位、地域金融機関としては2位になりました。

当行は、今後もシンジケートローンを積極的に活用し、全国の地域金融機関と連携しながら、お客さまのビジネスや事業ステージに応じた最適なファイナンス提供を通じた成長支援を行ってまいります。

以上

(ご参考) 各社概要

【サムティ株式会社の概要】

創業: 1982年12月
代表者: 代表取締役社長 江口 和志
資本金: 8,482百万円(2018年5月末時点)
事業内容: 不動産事業、不動産賃貸事業、不動産企画・設計
ホームページ: <https://www.samty.co.jp/index.html>

【株式会社東京スター銀行の概要】

創業: 2001年6月
代表者: 代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治
本社: 東京都港区赤坂二丁目3番5号
資本金: 260億円
ホームページ: <http://www.tokyostarbank.co.jp>
